

平成22年度指定管理事業報告概要及び評価

施設名:大和市障害福祉センター松風園

指定管理者:社会福祉法人大和しらかし会 理事長 春日 恵美子

指定期間:平成22年度～平成26年度

報告期間:平成22年4月1日～平成23年3月31日

1. 事業報告概要

(ア) 指定管理事業の実施状況

	知的障害児通園施設 第1松風園に関する業務	知的障害者生活介護型施設 第2松風園に関する業務
事業実施日数	233日	262日
在籍児(者)	33人	59人
延利用人数	6,488人	11,969人

(イ) 自主事業の実施

日中一時支援事業(障がい児者の預かり事業)や、地域住民を対象とした公開講座などの自主事業が実施されました。

[参考:日中一時支援事業]

	療育対応型	障害児日帰り対応型	障害者日帰り対応型
延べ利用人数(回数)	1,188人	1,264回	1,275回

(ウ) 施設管理

毎日実施	施設内清掃
定期実施	年12回:自家用電気工作物巡視点検、エレベーター・昇降機保守点検 年4回:害虫駆除、自動ドア点検 年3回:カーペット・絨毯清掃 年2回:電気設備点検、空調機整備・点検・冷暖房切替、エアハンドリングユニットフィルター清掃、木部床面清掃、長尺シート清掃、ガラス清掃、調理室レンジフード清掃、消防設備点検、非常用放送設備点検 年1回:電気設備精密点検、グリストラップ清掃、高架水槽等清掃、ガスレンジバーナー清掃
不定期実施	樹木消毒

2. 収支決算の概要(単位:円)

収入	指定管理料(市が指定管理者に支払った金額)	63,250,000
	介護給付費・児童施設給付費 (法令等に基づき、国等が指定管理者に支払った給付費)	185,671,777
	利用者負担金(法令等に基づき、利用者が指定管理者に支払った負担金)	5,318,693
	補助事業収入(法令等に基づく補助金)	10,370,516
	その他(寄付金、雑収入等)	4,791,970
	収入計(①)	269,402,956

支出	人件費(指定管理者が雇用した職員の給料、諸手当、法定福利費など)	177,706,562
	事務費(指定管理者が支払った施設管理の委託費など)	20,363,556
	事業費(指定管理者が支払った給食費や水道光熱費、送迎の委託費など)	31,041,622
	固定資産取得費(指定管理者が行った修繕や施設整備など)	3,900,611
	その他(指定管理者が支払った退職金や人件費を目的とした積立、繰入金支出など)	22,313,000
	支出計(②)	255,325,351
収支(①－②)		14,077,605

3. 管理運営に関する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、福祉行政にかかわる指定管理者評価委員会からの意見聴取をおこないました。

評価の視点1:施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか	
・ 平等な利用の確保について、苦情解決第三者委員の設置、利用者アンケートの実施、オンブズパーソンとの面談や定期的な家族懇談会を行うことで、利用者や家族の意見を反映できる体制が整えられています。 ・ 医療的ケアが必要な重度の障がい児者のため、独自に看護職員が配置され、サービスの向上が図られています。	
評価の視点2:施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか	
・ 第1松風園で233日、第2松風園で262日の事業実施日数が確保されると共に、第1松風園(定員30人)で33人、第2松風園(定員45人)で59人が在籍するなど、柔軟な利用者の受け入れ体制が整えられています。 ・ 市民ニーズに対応した日中一時支援事業の実施や公開講座の開催など、施設機能を活用した事業が行われています。	
評価の視点3:施設の適切な維持及び管理が図られたか	
・ 「大和市障害福祉センター松風園の指定管理に関する協定書」に規定された『公共建築物「管理マニュアル」』に基づく定期点検や補修及び改修を実施しており、適切な施設の維持管理が行われています。 ・ また、防犯のためネットワークカメラを設置し、安全管理への取り組みが行われています。 ・ 事故防止対策として、毎朝夕に「ヒヤリハット」の報告を行うとともに月に2回職員による事故防止委員会を実施するなど、職員意見を取り入れた取り組みが行われています。さらに一歩進めて、先進的な事業者の事故防止策などを参考にして、事故予防教育に取り組まれることを望みます。	
評価の視点4:施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか	
・ 人員体制においては、社会福祉士や介護福祉士、看護師、保育士など指定管理基準を上回る有資格者の配置が行われています。 ・ 外部講師を招いての月1回の定例研修や外部研修に積極的に職員を派遣するなど、職員の質の向上への取り組みが行われています。 ・ 施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断できます。	